

## 簡単操作ガイド

HMS-H300M/S/RB 専用電源監視タップスターターキット  
HMS-H300M/S/RM 専用赤外線リモコンスターターキット  
HMS-H300M/RF/SS 専用セキュリティセンサースターターキット

1.0 版

### はじめに

本書はHMS-H300シリーズの機器とWeb操作・設定ページの簡単な説明をいたします。詳細につきましては取扱説明書および、当社サポートページをご参照ください。

#### 困ったときは？

- ・ サポートページ  
<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>
- ・ メール  
[qool-support@qool-tech.co.jp](mailto:qool-support@qool-tech.co.jp)
- ・ 電話  
フリーダイヤル 0120-978-949（平日10:00-17:00）

※Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※Windows Vista®は米国 Microsoft Corporation の米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

### 目次

#### 電源監視タップ

- 1. 機器の説明 . . . 3 ページ
- 2. 操作とメール . . . 3 ページ
- 3. 電源監視の判定値の設定 . . . 4 ページ
- 4. 外部からの電源OFF . . . 4 ページ
- 5. 動作履歴の見方 . . . 5 ページ

#### 赤外線リモコン

- 1. 機器の説明 . . . 6 ページ
- 2. リモコン操作 . . . 6 ページ
- 3. 操作履歴の見方 . . . 7 ページ

#### セキュリティセンサー

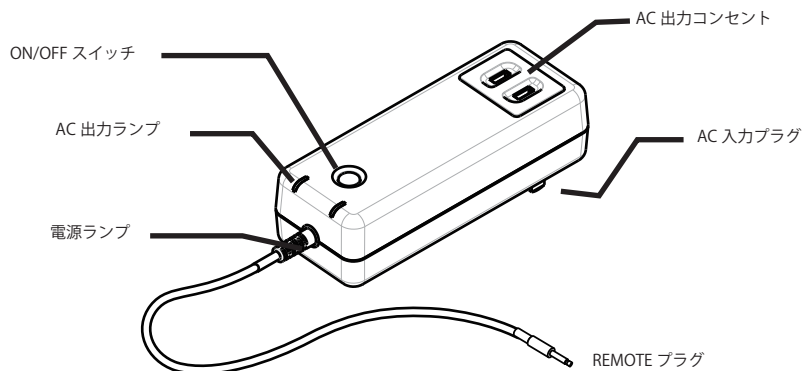
- 1. 機器の説明 . . . 8 ページ
- 2. 設定とメール . . . 9 ページ
  - ① 防犯の場合 . . . 9 ページ
  - ② 見守りの場合（無反応検知） . . . 10 ページ
  - ③ 見守りの場合（反応のモニター） . . . 11 ページ
- 3. Web 操作ページの見方 . . . 12 ページ

#### 共通

- 1. ランプの説明 . . . 13 ページ
- 2. 正常なランプ表示 . . . 13 ページ
- 3. URL の変更メール . . . 14 ページ
- 4. メールの送信停止 . . . 15 ページ
- 5. 送信先メールアドレスの設定 . . . 16 ページ
- 6. 機器名称の設定 . . . 17 ページ
- 7. ログイン端末の制限設定 . . . 18 ページ

## 電源監視タップ

### 1. 機器の説明



AC入力プラグ	部屋のコンセントにつなぎます。家電機器の電源源です。
電源ランプ	AC入力プラグが部屋のコンセントにつながっているかを表示します。
AC出力コンセント	家電機器の電源プラグをつなぎます。
ON/OFFスイッチ	AC出力コンセントへの電源供給をON/OFFします。Web画面からOFFできます。
AC出力ランプ	AC出力コンセントから家電製品へ電力供給されているかを表示します。
REMOTEプラグ	子機のREMOTEコンセントにつなぎます。

### 2. 操作とメール

電源操作でメールが送信されるのは、以下の場合です。

- ①電源監視タップにつながれた家電製品の電源ONおよびOFF。  
ただし、AC出力がONの場合のみです。
- ②電源監視タップの「AC出力」スイッチのONおよびOFF。

【注】ON／OFF操作を短い時間に行った場合には、最後の操作のみ届きます。  
また、ON→OFF→ONを短い時間に行ったときは、メールが送信されない場合があります。(OFF→ON→OFFも同様)

#### 【メール本文のサンプル】

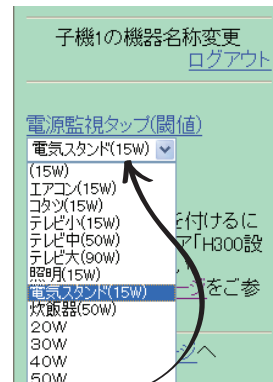
- ・子機1の電源監視タップ接続機器(電気スタンド)は動作開始しました。
- ・子機1の電源監視タップ接続機器(電気スタンド)は動作停止しました。

### 3. 電源監視の判定値の設定

電源監視の判定値(閾値)の設定は、Web 設定ページの「機器名称設定」ページで行います。プルダウンリストの名称の右側の「()」内に判定値が表示されますので、適切なものをお選びください。

【注】テレビは、番組表の取得など、待機中に動作することがあります。  
このときの消費電力はメーカー非公開であることが多いため、定格消費電力以下の近い値を設定して、動作確認をしてください。  
詳細は当社サポートページをご参照ください。

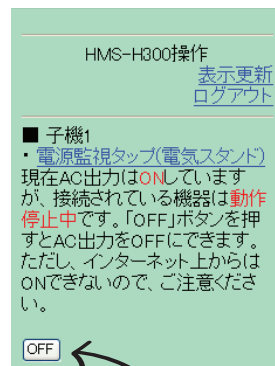
この図では  
15W が判定値



### 4. 外部からの電源OFF

携帯電話や設置宅外のパソコンから、Web 操作ページで、AC 出力を OFF することができます。  
ON/OFF スイッチで電源 OFF することと同じです。  
強制的に家電製品の電源を切る場合などにご利用ください。

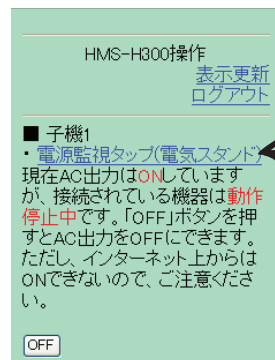
【注】 Web では ON は出来ませんので、ご注意ください。



OFF ボタン

## 5. 動作履歴の見方

Web 操作ページで、動作履歴を表示することができます。  
安否見守りに使用する場合、行動履歴として見るすることができます。



このリンクをクリックすると履歴ページへジャンプします。

子機1の電源監視タブ接続機器(電気スタンド)の履歴  
[ログアウト](#)

### ● WEBからの操作回数

- ・トータル 15回
- ・昨日 0回
- ・本日 0回

### ● 機器の動作回数

- ・トータル 217回
- ・昨日 0回
- ・本日 9回

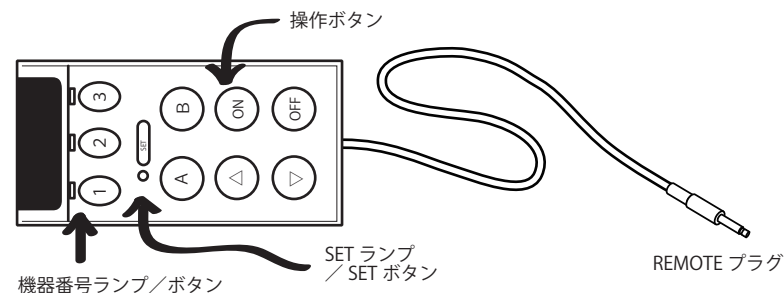
### ● 機器の動作記録(最新10件)

- ・2009/5/20 13:36 子機1の電源監視タブ接続機器(電気スタンド)は動作停止中ですが、AC出力はONになりました。
- ・2009/5/20 13:36 子機1の電源監視タブ接続機器(電気スタンド)は動作開始しました。
- ・2009/5/20 13:37 子機1の電源監視タブ接続機器(電気スタンド)は動作停止しました。

時刻の古い順に、  
最大10件表示されます

## 赤外線リモコン

### 1. 機器の説明

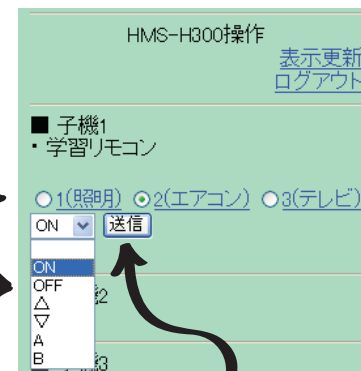


機器番号ボタン	機器番号(1～3)を選択するボタン。
機器番号ランプ	選択されている機器番号を表示するランプ。
SETボタン	学習時に使用する、モードを変更するボタン。
SETランプ	学習時に状態を示すランプ。
操作ボタン	リモコン操作ボタン。(A、B、△、▽、ON、OFF)
REMOTEプラグ	子機のREMOTEコンセントにつなぎます。

### 2. リモコン操作

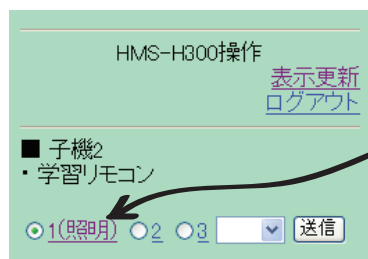
リモコンは、Web 操作ページで操作します。  
操作する機器と、操作ボタンを選んで、「送信」ボタンを押します。

- ① 機器をラジオボタンで選択する
- ② 操作ボタンをリストから選ぶ
- ③ 「送信」ボタンを押す

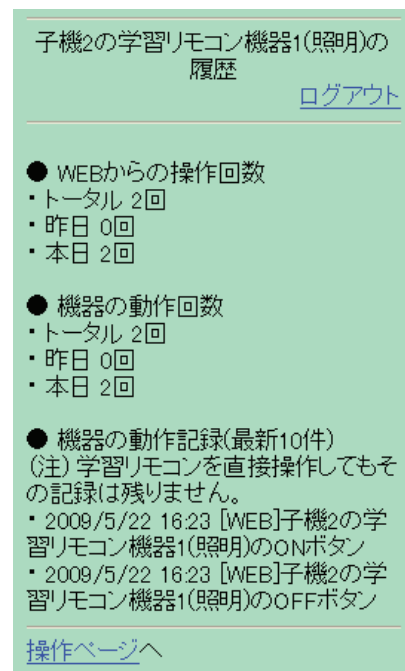


### 3. 操作履歴の見方

Web 操作ページで、動作履歴を表示することができます。  
安否見守りに使用する場合、行動履歴として見るすることができます。



機器名称のリンクをクリックすると履歴ページへジャンプします。



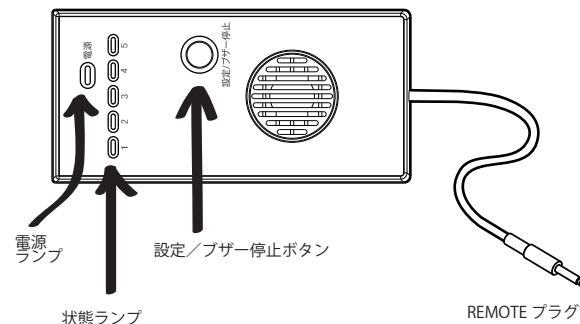
時刻の古い順に、  
最大 10 件表示されます



### セキュリティセンサー

#### 1. 機器の説明

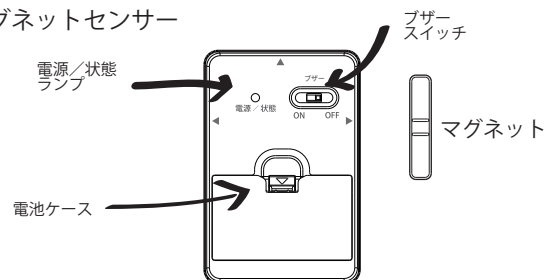
##### ① 無線ユニット



##### 無線ユニット

電源ランプ	通電状態を示す。通電時は緑点灯。
状態ランプ	センサーの状態を示す。 緑点灯：ブザー OFF で閉じている。 オレンジ点灯：ブザー ON で閉じている。 赤点灯：開いている。 緑点滅：センサーが見つからない。
設定／ブザー停止ボタン	無線設定とブザー音停止。

##### ② マグネットセンサー



##### マグネットセンサー

電源／状態ランプ	通電状態、通信状態を示す
ブザースイッチ	センサー反応時にブザーを鳴らすかを設定
電池ケース	単 4 電池 2 本

## 2. 設定とメール

セキュリティセンサーは、**防犯**と**見守り**の2つの用途に使用できます。

### ① 防犯の場合

センサーを設置した扉が空く度に、警報ブザーを鳴らし、メールが送信されるようにします。

具体的には、

A) センサーのメール送信設定の「送信頻度」を「常に」に設定します。

B) マグネットセンサーのブザースイッチをONにします。

にします。

#### A) Web 設定ページ

「操作画面」-「センサー毎のメール設定」

子機1のセンサー毎のメール設定  
[ログアウト](#)

送信頻度

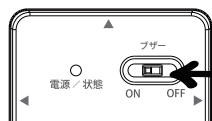
1度メールを送信すると、この時間が経過するまでは新たなメールを送信しません。

センサー1(電気スタンド) 常に  
センサー2: 無し。  
センサー3: 無し。  
センサー4: 無し。  
センサー5: 無し。  
[送信](#)

【操作手順】

1. 該当センサーのプルダウンリストから「常に」を選択
2. 「送信」ボタンを押す

#### B) マグネットセンサーのスイッチ



ブザースイッチを「ON」にする

メール本文のサンプル

子機1のセンサー1(玄関)が開きました。警報を鳴らしました。

### ② 見守りの場合（無反応検知）

センサーを設置した扉が一定時間開かない場合に、メールが送信されるようにします。このとき、警報ブザーが鳴らないようにします。

具体的には、

A) センサーのメール送信設定を「無反応検知時間」に設定します。

B) マグネットセンサーのブザースイッチをOFFにします。

にします。

#### A) Web 設定ページ

「操作画面」-「センサー毎のメール設定」

子機1のセンサー毎のメール設定  
[ログアウト](#)

送信頻度

[送信](#)

無反応検知時間

センサーが一定時間無反応の場合に、メールを送信します。(上の送信頻度よりも優先されます。)ただし、送信禁止時間帯には送信しません。

センサー1(電気スタンド) 5 時間

送信禁止 21:00 ~ 7:45

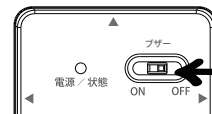
センサー2: 無し。  
センサー3: 無し。  
センサー4: 無し。  
センサー5: 無し。  
[送信](#)

1. 無反応と判定する時間を  
入力します。

2. メールを受け取りたくない  
時間帯を設定します。

3. 「送信」ボタンを押します

#### B) マグネットセンサーのスイッチ



ブザースイッチを「OFF」にする

メール本文のサンプル

子機1のセンサー1(トイレ)が5時間以上動作していません。

### ③ 見守りの場合（反応のモニター）

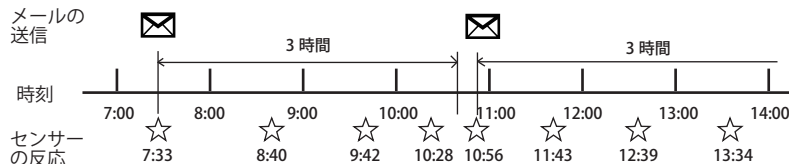
センサーを設置した扉が空く度に、メールが送信されるようにします。  
毎回送られるとメールが多過ぎる場合は、送信頻度を設定します。  
このとき、警報ブザーが鳴らないようにします。

具体的には、

- A) センサーのメール送信設定の「送信頻度」を設定します。
- B) マグネットセンサーのブザースイッチをOFFにします。

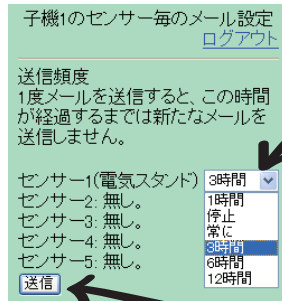
#### 送信頻度の説明

メールが送信された後、設定した期間はセンサーの反応があっても送信されません。  
下図は3時間の場合の例です。



#### A) Web 設定ページ

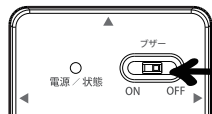
「操作画面」-「センサー毎のメール設定」



1. 送信頻度をリストボックスから選びます。

2. 「送信」ボタンを押します。

#### B) マグネットセンサーのスイッチ



ブザースイッチを「OFF」にする

メール本文のサンプル

子機 1 のセンサー 1(窓)が開きました。(警報は鳴っていません。)

### 通信エラーメールについて

無線通信は、ご利用の環境によって、一時的に通信できなくなる場合があります。  
通信エラーが起きた場合は、履歴が残り、回復した際にエラーメールが送信されます。

センサーからの送信

- 1) ドアが開いたとき、閉じたとき
- 2) ブザースイッチの切り替え
- 3) 定期通信

本製品では、センサー異常の監視のために、定期的に通信を試みます。

通信の頻度は、1時間に1回で、通信エラー発生時は回復まで2分に1回です。

メール本文のサンプル

子機 1 のセンサー 1(玄関)の通信が2回失敗しました。

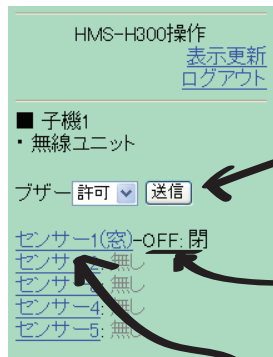
このメッセージが頻発する場合は、無線ユニット（RF）の設置場所を、移動するようにしてください。

移動先は、

- 1) センサーとの間に鉄筋の壁、金属扉などのない場所
  - 2) 距離的に近い場所
  - 3) ノイズの多い家電製品が近くにない場所
- などを選んでください。

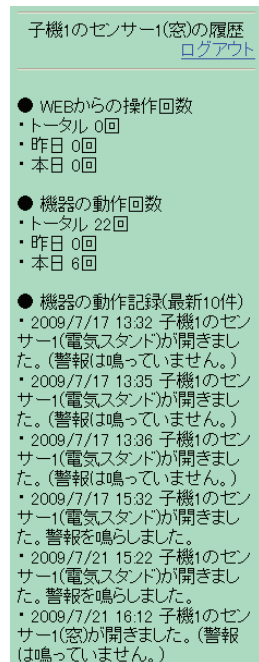
### 3. Web操作ページの見方

Web 操作ページでは、プザーの停止や、センサーの動作履歴を表示するこ



センサーのプザースイッチを ON にしたとき、一時的にプザーを停止することができます。プルダウンリストで、「禁止」にして、「送信」ボタンを押してください。※ 5 分で自動解除されます。

現在のセンサーのプザースイッチと、開閉の状態を表示します。

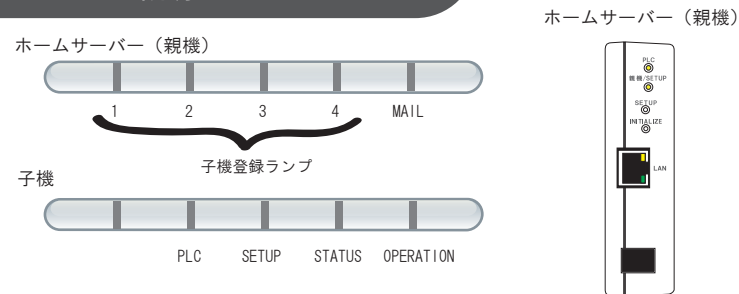


センサー名のリンクをクリックすると、センサー毎に動作履歴を表示することができます。

時刻の古い順に、最大 10 件表示されます

### 共通

#### 1. ランプの説明



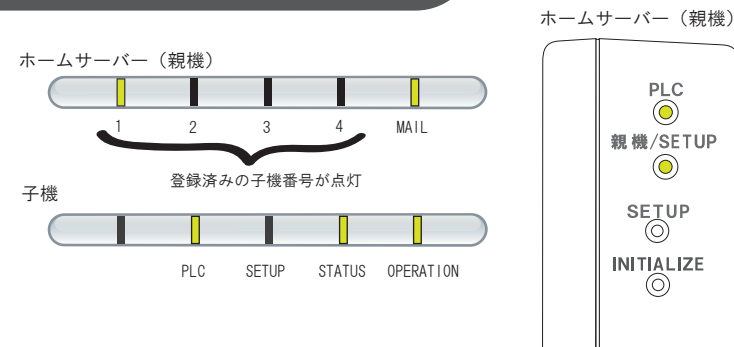
ホームサーバー（親機）のランプ

ランプ名称	概要説明
子機登録	緑点灯している番号に子機が登録されている。
MAIL	緑点灯している場合、メール送信が許可されている。
PLC	PLC の通信状態を示す。
親機 / SETUP	PLC の親子認証時に使用。通常は点灯。

子機のランプ

ランプ名称	概要説明
PLC	PLC の通信状態を示す。
SETUP	PLC の親子認証時に使用。通常は消灯。
STATUS	PLC の状態を示す。親子認証済みは緑点灯。点滅はエラー。
OPERATION	子機の電源ランプ。通電状態で緑点灯。

#### 2. 正常なランプ表示



### 3. URLの変更メール

プロバイダ (ISP) から割り当てられる IP アドレスが、動的グローバル IP アドレスの場合、Web アクセス用の URL が変わることがあります。

IP アドレスが変更された場合、登録されたメールアドレス宛に以下のようなメールが届きます。

#### 【メール本文のサンプル】

HMS-H300 のアドレスが変わりました。

その新しいアドレスを連絡します。

<http://aaa.bbb.ccc.ddd/xxxx/login?guid=ON>

#### メールが届かない場合は？

##### ①「H300 設定」ソフト

TOP 画面の QR コードを読み取る。

または、その下の URL をブラウザでキー入力してください。

##### ②電源監視タップ

タップの AC 出力スイッチを押して、メールを送信させてください。

##### ③セキュリティセンサー

センサーを設置したドアや窓を開閉して、メールを送信させてください。

##### ④ブロードバンドルーターを再起動する。

再起動後（機種によって数分程度かかることがあります。パソコン等で、インターネットにアクセスして、起動の確認をしてください。）、ホームサーバーの電源を入れ直します。

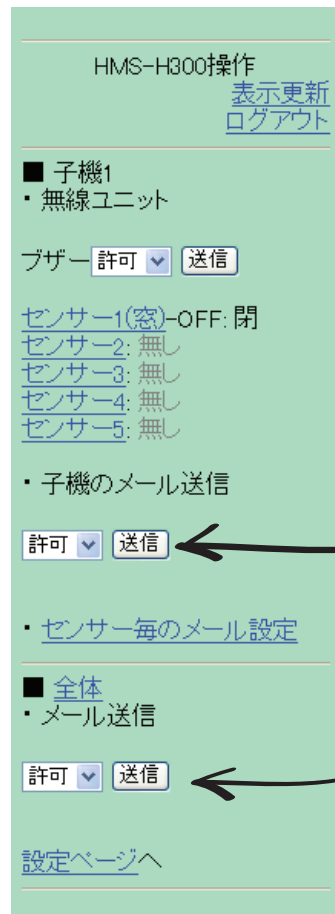
※まれに、同じアドレスが割り当てられるケースもあります。メールが届かない場合は、ルーターの情報画面で、割り当てられた IP アドレスが変わっているかご確認ください。

### 4. メールの送信停止

通知メールの送信を停止することができます。

子機ごとの停止、または、ホームサーバーシステム全体のメール送信停止をできます。

ただし、URL の変更、ログイン解除に関するメールは停止することはできません。



#### 操作方法

①プルダウンリストで、「許可」「禁止」を選んでください。

②横の「送信」ボタンを押してください。

子機1のメール送信の停止

システム全体のメール送信の停止



## 5. 送信先メールアドレスの設定

送信先メールアドレスは、「設定ページ」-「メール送信先」ページで設定できます。

メール送信先設定  
[ログアウト](#)

HMS-H300から、これらのメールアドレス宛にメールが送られます。  
メールアドレスを入力して、「設定」ボタンを押してください。  
5件まで登録できます。

aaa@bbbb.com  
ccc@dddd.ne.jp  
  
  
  
  
[設定](#)

[設定項目一覧ページへ](#)  
[操作ページへ](#)

### 操作方法

- ①追加するメールアドレスを空いているテキストボックスに入力する。
- ②削除するメールアドレスを消す。
- ③下の「設定」ボタンを押す。

設定が成功すると、登録されているアドレスと、削除されたアドレス宛に以下のようなメールが送信されます。

### 【メール本文のサンプル】

次のメールアドレスが送信先から削除されました。  
aaa@bbbb.com

また、次のメールアドレスが送信先に追加されました。  
ccc@dddd.ne.jp

## 6. 機器名称の設定

「設定ページ」-「機器名称変更」-「子機 (番号)」ページで、電源監視タップ、赤外線リモコン、センサーに名称をつけることができます。Web ページでは、登録済みの名称を選択することのみできます。  
※名称の登録は、「H300 設定」ソフトウェアで行います。

子機1の機器名称変更  
[ログアウト](#)

センサー1: 窓  
センサー2: 窓  
センサー3: リビング  
センサー4: 和室  
センサー5: 玄関  
[設定](#)

「設定」ボタンを押す

[設定項目一覧ページへ](#)  
[操作ページへ](#)

### 操作方法

- ①リストボックスから名称を選ぶ
- ②下の「設定」ボタンを押す

## 7. ログイン端末の制限設定

「設定ページ」-「ログイン設定」ページで、  
ログイン可能な端末（携帯電話、パソコン）を制限  
することができます。

セキュリティ上、設定することをお勧めいたします。

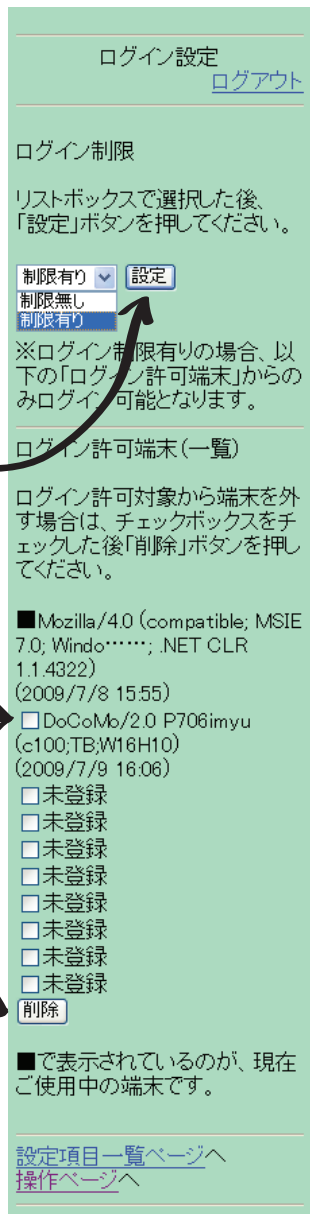
・機能を有効にするには

- ①リストボックスで「制限有り」を選択
- ②右の「設定」ボタンを押す。

## ログイン許可端末の選択

リストには一度以上ログインしたことのある端末が表示されます。

- ①不要な端末をチェックします。  
②下の「削除」ボタンを押します。  
※リストに不要な端末がなければ、  
この操作は必要ありません。



# MEMO

[illegible]